



発行者
 一般社団法人 静岡県珠算協会
 公益社団法人
 全国珠算教育連盟静岡支部
 (静岡市駿河区八幡2丁目)
発行人 松村 茂
編集人 徳増 久夫
印刷所 アド・アール株式会社

**静岡県珠算協会創立七十周年・
 全珠連静岡支部設立六十周年記念式典に参加して**

北遠地区 宮崎 順孝

五月十八日(日) 風薫る五月晴れのよき日に、静岡市ホテルアソシア静岡に於いて多数のご来賓のご臨席をいただき、会員百四十一人の参列の下に、静岡県珠算協会創立七十周年、全珠連静岡支部設立六十周年記念式典が挙行された。

午後三時会場のスクリーンに第一回全国珠算研究発表会、第一回静岡県そろばんの日、珠算会館の落成式、三十周年記念式典、中華民国親善使節団との交流、五十周年記念式典、静岡県での珠算研究集会などの七十年の歩みが写真で紹介され、参列者に大きな感銘を与えるなか、優雅な着物姿の澤田幸子先生の品格ある話術の司会進行で式典が開始された。輝かしい歴史に寄与された物故会員の遺影が大画面に映し出され、黙祷



がさざげられた。開式の辞を副会長の深沢好胖先生が行い、松村茂会長

の式辞。昭和十七年に十三名の先生方で発足し、昭和二十八年の全珠連誕生には、五一六名の全会員が加入、全珠連静岡支部として発足した。一口に六十年、七十年とはいえ大変長い歴史であり、現在会員の半数以上が三十年以上の永年勤続者、まさにこの先生方が礎となり各地区の団結の強さと和を表し静岡協、全珠連の支

えとなり、方向性を導いていただいたと考えています。七十一年目からも全員一丸となつて前向きにいっそうの珠算の普及発展に取り組みたいと決意が述べられ、関係各位に心から感謝を申し上げ式辞とされた。

ご来賓のご祝辞に移り、静岡県知事川勝平太氏の祝辞を県文化学術局長の後藤淳氏が代読された。小学校への副教材の寄贈、ボランティア授業への感謝が伝えられ県が奨励している有徳の人づくり、多種多様な人材の育成に珠算事業が寄与されていることへの感謝が述べられた。引き続き静岡市教育長高木雅宏氏は、そろばん教育は数字の世界に入り込む大きな力になっている。継続は力なり、と述べられた。続いて全珠連梶川真秀理事長は、全珠連設立にかかわる静岡県の先生方のご努力が全国の珠算事業を引っ張ってきたこと、全国に先駆けて「そろばんの日」を



造ったことなど連盟の発展に静岡県が寄与する所が大であり感謝している。そろばんは基礎教育に必



要欠くべからざるものであることが述べられた。引き続き衆議院議員の塩谷立氏は、文部科学大臣の

とき提唱した「読み、書き、そろばん、外遊び」についてお話しされ、小学校四年生の教科書へそろばんを復活されたこと、基礎学力を向上させるためには、伝統文化であるそろばんを小学校一年生から導入すべきと前向きのお話に期待したい。続いて公務のため到着が遅れた静岡市長の田辺信宏氏が「静岡市から「静岡市お気に入りのお気に入りの服」とく」その心は「またきてみたくなる」と静岡市来訪の感謝を述べ、百歳の日野原先生との出会いより前向きに生きる力を感じたこと、今まで生きてきた人生よりこれからの人生のほうが良い、珠算界も今までの七十年

